

力をあわせて！心をあわせて！



2学期が始まりました。それぞれの校舎に子どもたちの元気な声もどってきました。

始業式では、夏休み中の8月18日、船引町の灯籠流しで、みんなで「力をあわせて！心をあわせて！」作った灯籠が、学校の前を流れる大滝根川を流れたこと、そして、みんなのがんばりが認められ、「努力賞」をいただいたことを話しました。地域のお祭りに参加することは、地域を知ったり地域を理解したりすることにつながるだけでなく、町の観光協会の方から「今年も一緒に祭りを盛り上げていただきありがとうございます」とうれしい言葉もいたくなど、地域との信頼関係を築くことへもつながっています。



始業式では、もうひとつお話をしました。2学期に、みんなで「力をあわせて！心をあわせて！」がんばってほしいことです。高等部の生徒に問いかけると、「ゆめここ祭」と大きな声が返ってきました。たのもしい限りです。「ゆめここ祭」は、小学部、中学部、高等部全員が、「力をあわせて！心をあわせて！」取り組んでほしいことです。7月には、児童生徒実行委員会が結成され、春山校舎と石崎校舎をつなぐ“WEB会議”も始まっています。子どもたち一人ひとりのよさがいかされる「ゆめここ祭」になってほしいと考えています。



そして、1学期から、みんなで「力を合わせて！心を合わせて！」がんばっている“畑の学校”に大きな看板ができました。県中農林事務所の皆さんのアイデアによるものです。看板は、子どもたちが、「力を合わせて！心をあわせて！」がんばっている姿を地域に発信することができます。本当にありがとうございます。2学期も、地域の皆さんの応援に感謝しながら、子どもたちとともに地域とともに歩んでいきたいと思ひます。

令和元年8月



～児童生徒一人ひとりの夢の実現をめざして～

福島県立たむら支援学校長 齊藤 恵子